

令和2年度

# 小川町当初予算の概要

令和2年3月



小川町

## 目 次

1	予算編成について	1
2	予算規模	
	(1) 一般会計予算規模	2
	(2) 特別会計別予算規模	3
	(3) 水道事業会計予算規模	4
	(4) 下水道事業会計予算規模	4
3	予算の状況（一般会計）	
	(1) 歳入の概要	5
	(2) 歳出の概要	8
	(3) 基金と町債	10
4	町の重点事業（一般会計）	
	(1) 地方創生の深化	12
	(2) 安全・安心の推進	15
	(3) 都市基盤の整備	16
	(4) その他	17

# 1 予算編成について

令和2年度の予算編成は、社会保障関係費などの経常的な経費や公共施設の老朽化対策に係る経費が増大する一方で、自主財源である町税の増収は見込まれず、大変厳しい予算編成となりました。こうした厳しい財政見通しの中にもありながらも、前期基本計画の最終年度となる「小川町第5次総合振興計画」及び策定初年度となる「第2期小川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な推進を図るため、以下の重点分野を定め、予算編成を行いました。

## 《令和2年度 重点分野》

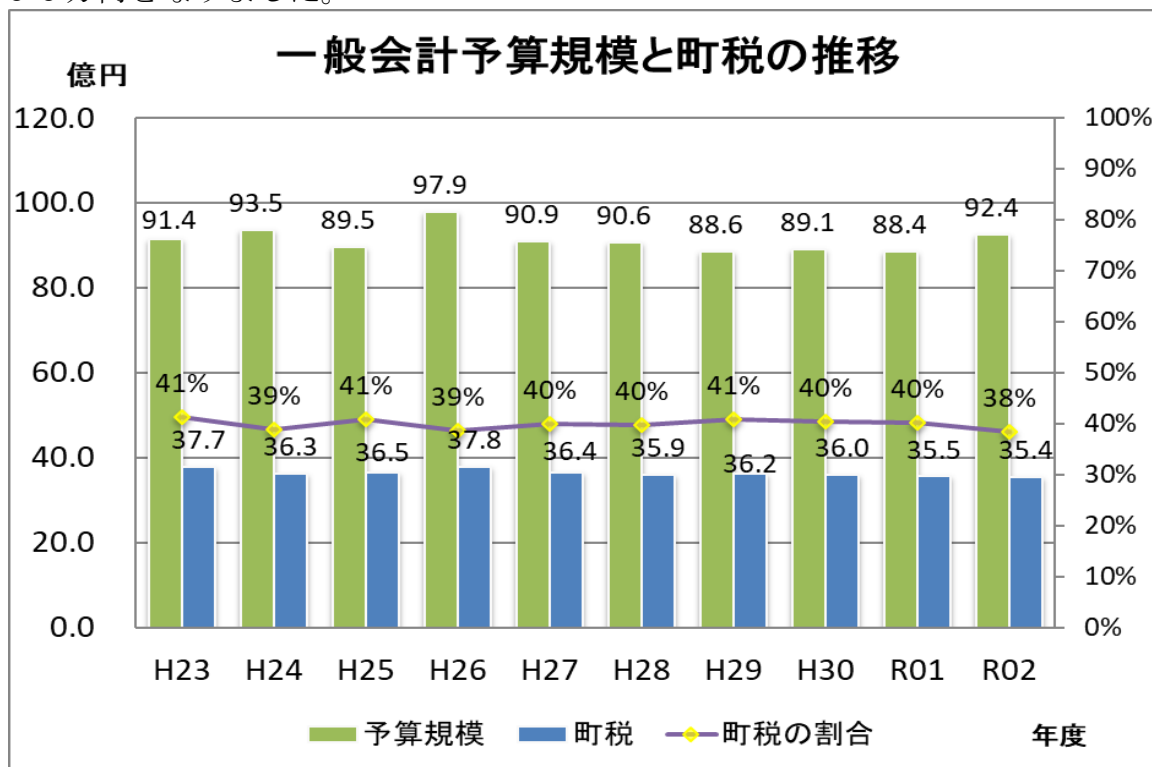
- 地方創生の深化
- 安全・安心の推進
- 都市基盤の整備

## 2 予算規模

### (1) 一般会計予算規模

一般会計予算規模 92億4,000万円  
(前年度比 +3億9,600万円)

一般会計の予算規模は、橋りょう維持事業費の減及び選挙費の皆減などを見込む一方で、民間保育園等支援事業費及び公民館管理運営費の増などを見込んだことから全体としては、前年度比+4.5%、3億9,600万円増の総額92億4,000万円となりました。



(単位:億円)

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02
予算規模	91.4	93.5	89.5	97.9	90.9	90.6	88.6	89.1	88.4	92.4
町税	37.7	36.3	36.5	37.8	36.4	35.9	36.2	36.0	35.5	35.4
町税の割合	41%	39%	41%	39%	40%	40%	41%	40%	40%	38%

### 【主な増減内容】

- 増** ○民間保育園等支援事業費（民間保育所等整備補助など）  
(+1億1,898万円)
- 公民館管理運営費（旧中央公民館解体など）  
(+4,943万円)
- 土地改良事業費（ため池耐震点検など）  
(+4,919万円)
- 介護給付・訓練等給付費支給事業費  
(+4,212万円)
- 町道209号線道路補修事業費  
(+4,000万円)

<b>減</b>	○橋りょう維持事業費	(▲5,052万円)
	○選挙費(参議院議員通常選挙ほか3選挙)	(▲4,881万円)
	○消防団詰所改築事業費	(▲3,511万円)
	○総合福祉センター運営費	(▲2,991万円)
	○塵芥処理事業費	(▲2,301万円)

## (2) 特別会計別予算規模

小川町の一般会計と3つの特別会計を合わせた小川町の全体の予算規模は総計で158億6,359万円となりました。

特別会計別の予算規模は以下のとおりです。

会 計	令和元年度	令和2年度	増減
一般会計	88億4,400万円	92億4,000万円	+3億9,600万円
国民健康保険特別会計	38億1,745万円	33億8,391万円	▲4億3,354万円
後期高齢者医療特別会計	4億2,342万円	4億2,625万円	+283万円
介護保険特別会計	27億6,825万円	28億1,343万円	+4,518万円
下水道事業特別会計	9億8,249万円	-	▲9億8,249万円
農業集落排水事業特別会計	9,208万円	-	▲9,208万円
総 計	169億2,769万円	158億6,359万円	▲10億6,410万円

※ 令和2年度から下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計を統合し、新たに企業会計として下水道事業会計を開始。

## 【各特別会計予算の内容】

### 国民健康保険特別会計

予算額は、33億8,391万円で、前年度比▲11.4%、4億3,354万円の減となりました。国民健康保険被保険者数が減少傾向にあるなかで、歳入では県支出金の保険給付費等交付金の減少、歳出では国民健康保険事業費納付金及び保険給付費等が減となりました。保険給付費については、令和元年度当初予算を前年度の医療費の伸び率を鑑み増加を見込みましたが、令和2年度は今年度の医療費実績に基づき見込んだため、対前年度比で減額となりました。

### 後期高齢者医療特別会計

予算額は、4億2,625万円で、前年度比+0.7%、283万円の増となりま

した。歳入では、被保険者数の増加等による保険料の増加を見込んでおり、歳出では、埼玉県後期高齢者医療広域連合納付金の増加を見込んでいます。

#### 介護保険特別会計

予算額は、28億1,343万円で、前年度比+1.6%、4,518万円の増となりました。歳入では、被保険者増加に伴う保険料の増加のほか、支払基金交付金、県支出金それぞれの介護給付費負担金の増加及び国庫支出金、県支出金それぞれの総合事業実施に伴う補助金の増加を見込みました。歳出では、介護サービス利用の増加による保険給付費の増加及び総合事業の利用者増に伴う地域支援事業費の増加を見込んでいます。

### (3) 水道事業会計予算規模

業務予定量は、給水件数13,387件、年間総給水量3,230,000立方メートル、1日平均給水量は8,849立方メートルとしました。

収益的収入は、水道事業収益6億4,844万円で、主なものは給水収益を5億2,126万円と見込みました。収益的支出は、水道事業費用6億2,481万円で、主なものは原水及び浄水費内の受水費を9,742万円と見込みました。

資本的収入は416万円と見込みました。資本的支出は3億436万円で、主なものは配水施設増改良費を1億7,519万円と見込み、管路工事を1,810メートル、東小川配水場の配水ポンプのインバーター盤を2基と、古寺取水場の取水ポンプを3基、原水濁度計を1基、古寺増圧場の配水ポンプ等をそれぞれ更新する予定です。

資本的収入から資本的支出を差し引いた3億21万円の不足額は、過年度分損益勘定留保資金で補てんする予定です。

区 分	令和元年度	令和2年度	増 減
収益的収入	6億6,670万円	6億4,844万円	▲1,826万円
収益的支出	6億3,628万円	6億2,481万円	▲1,147万円
資本的収入	365万円	416万円	51万円
資本的支出	2億9,372万円	3億436万円	1,064万円

### (4) 下水道事業会計予算規模

令和2年度から下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計を統合し、新たに企業会計として下水道事業会計を開始します。

企業会計初年度の業務予定量は、公共下水道事業が処理戸数5,906戸、年間有収水量1,410,000立方メートル、1日平均有収水量3,863立方メートル、農業集落排水事業は、処理戸数485戸、年間有収水量145,000立方メートル、1日平均有収水量は397立方メートルとしました。

収益的収入は、事業収益7億3,903万円で、主なものは公共下水道及び農業集落排水施設使用料を2億2,834万円、一般会計負担金及び補助金を3億814万円と見込みました。収益的支出は、事業費用7億772万円で、主なものは流域下水

道維持管理負担金を1億5,200万円と見込みました。

資本的収入は5億716万円で、主なものは事業費に伴う国庫補助金を1億1,100万円、下水道事業債を2億8,580万円、また、資本費平準化債は6,900万円と見込みました。資本的支出は6億9,971万円で、主なものは腰越地内の面整備工事及び大塚地内他の舗装復旧工事で3億1,780万円と見込みました。

資本的収入から資本的支出を差し引いた1億9,255万円の不足額は、消費税資本的収支調整額2,030万円、引継金3,519万円、損益勘定留保資金1億3,706万円で補てんする予定です。

区 分	令和元年度	令和2年度	増 減
収益的収入	—	7億3,903万円	—
収益的支出	—	7億 772万円	—
資本的収入	—	5億 716万円	—
資本的支出	—	6億9,971万円	—

※公営企業初年度のため、前年度比較なし。

### 3 予算の状況（一般会計）

#### (1) 歳入の概要

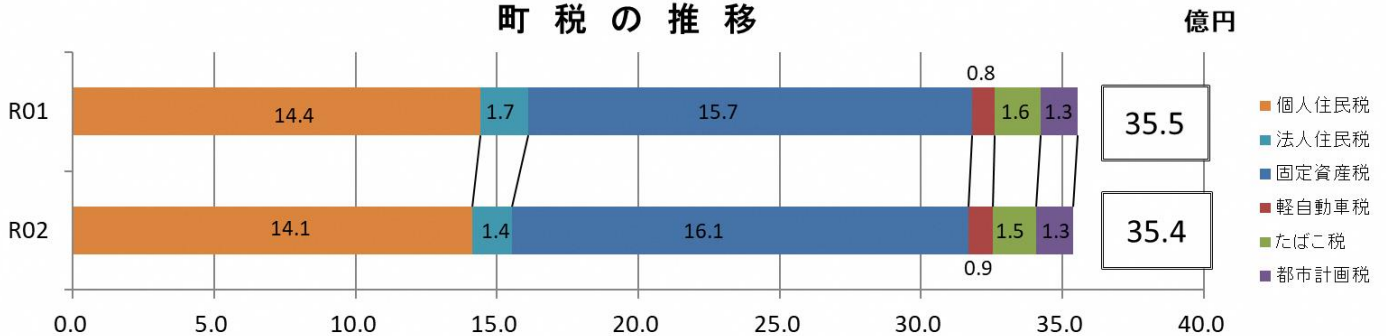
- 町税は、令和元年度収入見込みなどを勘案し、前年度予算額と比べて1,712万円（▲0.5%）の減少となりました。
- 令和2年度に新たに計上した法人事業税交付金は、県の推計額を参考に予算を見込みました。
- 国庫支出金は、橋りょう補修工事などに対する社会資本整備総合交付金の減少が見込まれるものの、保育所等整備交付金や介護給付・訓練等給付費負担金などが増加したことにより、国庫支出金全体としては前年度予算額と比べて1億4,554万円（+17.9%）の増加となりました。
- 県支出金は、ため池耐震点検委託料に対する農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金や魅力発信拠点整備事業に対するふるさと創造資金などが増加したことにより、前年度予算額と比べて6,277万円（+8.9%）の増加となりました。
- 繰入金は、主に財源調整のための財政調整基金からの繰入金が減少したことにより、前年度予算額と比べて9,260万円（▲19.6%）の減少となりました。
- 町債は、町道209号線道路補修工事や舗装修繕個別施設計画に基づく舗装修繕工事などの普通建設事業費の増加に伴い、前年度予算額と比べて1億4,780万円（+25.6%）の増加となりました。

(単位:千円・%)

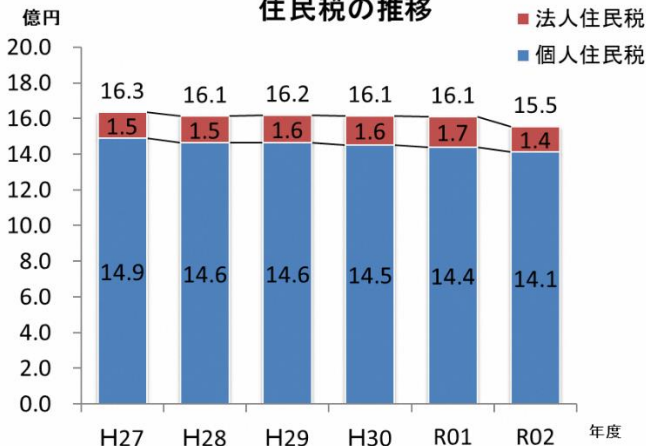
区分	令和元年度		令和2年度		増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
町 税	3,554,641	40.2%	3,537,518	38.3%	▲ 17,123	▲0.5%
地方譲与税	104,914	1.2%	113,213	1.2%	8,299	7.9%
交付金	644,601	7.3%	769,201	8.3%	124,600	19.3%
地方特例交付金	15,800	0.2%	14,900	0.2%	▲ 900	▲5.7%
地方交付税	1,611,000	18.2%	1,708,000	18.5%	97,000	6.0%
国庫支出金	811,473	9.2%	957,016	10.4%	145,543	17.9%
県支出金	701,600	7.9%	764,372	8.3%	62,772	8.9%
財産収入	44,696	0.5%	45,074	0.5%	378	0.8%
繰入金	471,952	5.3%	379,355	4.1%	▲ 92,597	▲19.6%
町 債	577,500	6.5%	725,300	7.8%	147,800	25.6%
その他	305,823	3.5%	226,051	2.4%	▲ 79,772	▲26.1%
合 計	8,844,000		9,240,000		396,000	

※構成比は、端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

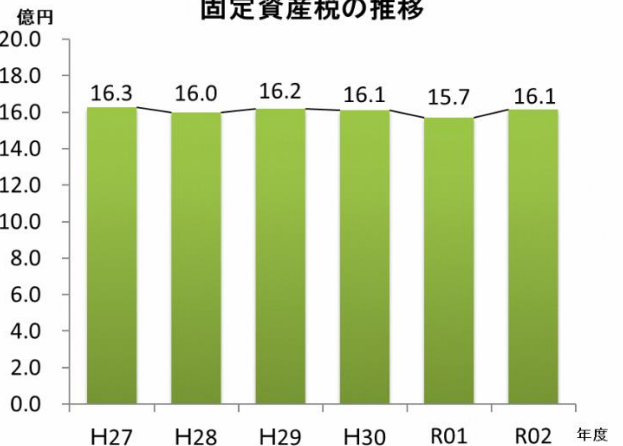
### 町 税 の 推 移



### 住民税の推移



### 固定資産税の推移





## 【地方消費税引き上げ分及び都市計画税の使途明確化について】

### 地方消費税引き上げ分

地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

令和2年度小川町一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況については、以下のとおりです。

(歳入)

地方消費税交付金（社会保障財源化分） 357,000千円

(歳出)

交付金が充てられる社会保障施策経費 1,436,086千円

(単位:千円)

事業名	経費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国(県)支出金	町債	その他	引き上げ分の地方消費税(社会保障財源分の市町村交付金)	その他	
社会福祉	子どものための教育・保育給付事業費	256,613	171,879		14,379	24,597	45,758
	子育てのための施設等利用給付事業費	37,767	28,324			3,301	6,142
	こども医療費支給事業費	64,697	5,616			20,656	38,425
	障害者医療費助成	61,560	30,780			10,761	20,019
	小計	420,637	236,599	0	14,379	59,315	110,344
社会保険	国民健康保険事業	151,299	102,708			16,988	31,603
	後期高齢者医療事業	453,188	61,274			137,019	254,895
	介護保険事業	351,117				122,755	228,362
	小計	955,604	163,982	0	0	276,762	514,860
保健衛生	予防接種事業	59,845				20,923	38,922
	小計	59,845	0	0	0	20,923	38,922
合計	1,436,086	400,581	0	14,379	357,000	664,126	

## 都市計画税

都市計画税は、都市計画事業又は土地区画整理事業に要する経費に充てるために課税する目的税です。

令和2年度小川町一般会計予算における都市計画税の充当状況については、以下のとおりです。

(歳入)

都市計画税 131,333千円

(歳出)

都市計画税を充当する経費 330,404千円

(単位：千円)

事業名	経費	財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	その他	都市計画税	差引一般財源	
都市計画事業	環状1号線整備事業	59,987	0	0	45,100	<b>6,853</b>	8,034
	負担金	50,200	0	0	45,100	<b>2,348</b>	2,752
	地方債償還額	9,787	0	0	0	<b>4,505</b>	5,282
	下水道整備事業	270,417	0	0	0	<b>124,480</b>	145,937
整土地区画							
合計	330,404	0	0	45,100	<b>131,333</b>	153,971	

## (2) 歳出の概要

- 総務費については、令和元年度に実施した選挙に係る事業費が皆減となる一方で、個人番号カード発行等事業費や国勢調査事業費等の増加を見込んだことから、全体としては前年度予算額と比べて133万円(+1.1%)の増加となりました。

- 民生費については、総合福祉センター運営費の減少を見込む一方で、民間保育園等支援事業費や介護給付・訓練等給付費支給事業費等の増加を見込んでいます。全体としては、前年度予算額と比べて1億5,636万円(+4.8%)の増加となりました。
- 衛生費については、森林及び木質バイオマス活用のための事業化計画策定業務や風しん抗体検査に係る委託料が増加しましたが、埼玉中部資源循環組合負担金が皆減したことなどにより、全体としては前年度予算額と比べて5,067万円(▲6.7%)の減少となりました。
- 農林水産業費については、ため池耐震点検やため池ハザードマップ作成に係る委託料が増加したことなどにより、前年度予算額と比べて3,517万円(+15.1%)の増加となりました。
- 商工費については、魅力発信拠点整備事業費や観光拠点整備事業費を新規に計上したことなどにより、前年度予算額と比べて4,990万円(+25.7%)の増加となりました。
- 土木費については、橋りょう補修工事費の減少を見込む一方で、下水道事業への負担金及び補助金や舗装修繕個別施設計画に基づく舗装修繕工事の増加を見込んだことなどにより、前年度予算額と比べて1億1,847万円(+15.0%)の増加となりました。
- 消防費については、小川消防団第1分団第4部の消防団詰所改築事業費の減少を見込む一方で、防災拠点施設公衆無線LAN環境整備事業費を新規に計上したことなどにより、前年度予算額と比べて1,403万円(+2.4%)の増加となりました。
- 教育費については、旧中央公民館解体工事に伴い公民館管理運営費が増加となったことなどにより、前年度予算額と比べて4,885万円(+5.9%)の増加となりました。
- 公債費については、町債利子償還は1,793万円の減少を見込みましたが、町債元金償還は3,460万円の増加を見込んだことから、前年度予算額と比べて1,667千円(+1.7%)の増加となりました。

## 歳出款別(目的別)予算

(単位:千円・%)

区分	令和元年度		令和2年度		増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
議会費	120,483	1.4%	121,812	1.3%	1,329	1.1%
総務費	1,060,018	12.0%	1,065,968	11.5%	5,950	0.6%
民生費	3,282,862	37.1%	3,439,224	37.2%	156,362	4.8%
衛生費	757,926	8.6%	707,255	7.7%	▲ 50,671	▲6.7%
労働費	622	0.0%	574	0.0%	▲ 48	▲7.7%
農林水産業費	233,491	2.6%	268,663	2.9%	35,172	15.1%
商工費	194,301	2.2%	244,196	2.6%	49,895	25.7%
土木費	789,693	8.9%	908,158	9.8%	118,465	15.0%
消防費	578,319	6.5%	592,344	6.4%	14,025	2.4%
教育費	828,585	9.4%	877,438	9.5%	48,853	5.9%
災害復旧費	11	0.0%	11	0.0%	0	0.0%
公債費	977,689	11.1%	994,357	10.8%	16,668	1.7%
予備費	20,000	0.2%	20,000	0.2%	0	0.0%
合計	8,844,000		9,240,000		396,000	

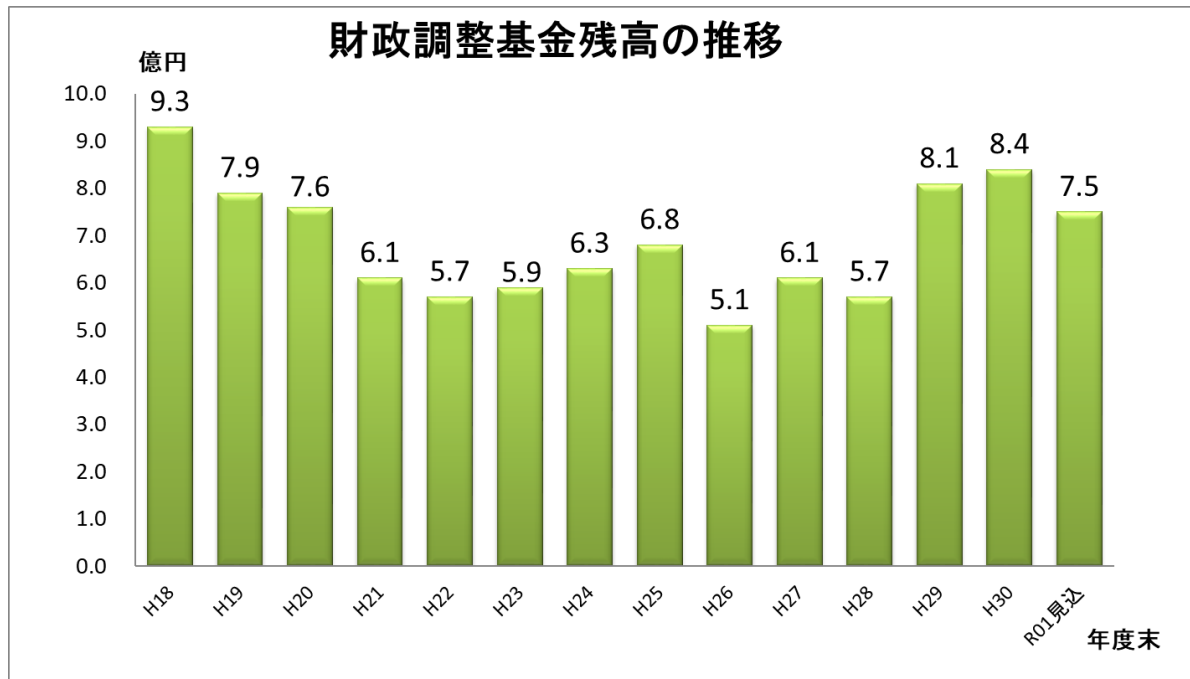
※構成比は、端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

## (3) 基金と町債

## 《基金》

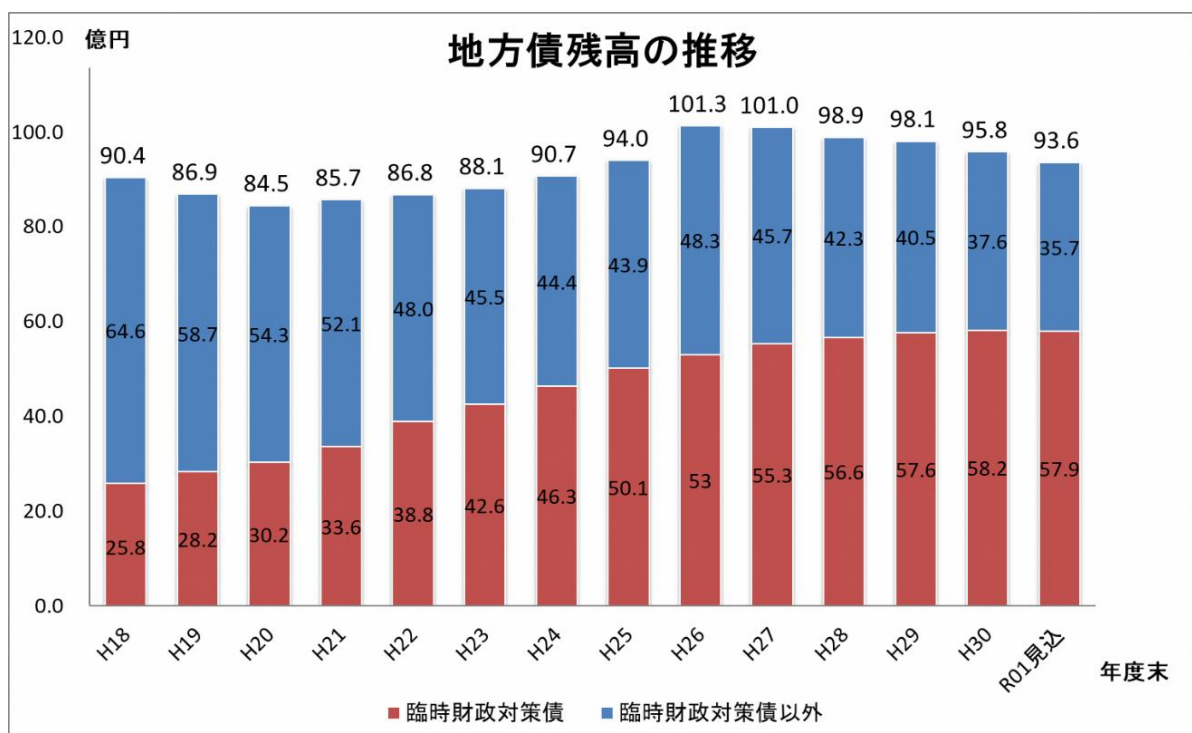
町の蓄えである基金のうち、年度間の財源の不均衡や予期しない収入減に備えるために積み立てている財政調整基金残高の推移を表したものです。

基金残高は、ここ数年は8億円を上回っている状況でしたが、災害対応の影響により令和元年度末では7.5億円となる見込みです。令和2年度予算編成では、財源不足を補てんするため、令和元年度末の残高見込みである7.5億円のうち、3.7億円を取り崩して、歳出の財源に充当している状況です。



#### 《地方債》

一般会計の借入れである地方債残高の推移を表したものです。地方交付税の代替として国が発行を認めている臨時財政対策債の残高は令和元年度末では前年度比で微減の見込みですが、地方債全体の61.9%を占めている状況です。臨時財政対策債以外の地方債は、大型建設事業を複数実施した平成26年度末に一時的に残高が増額したものの、それ以降は新たに発行する地方債よりも償還額の方が上回っているため、減少傾向にあります。



## 4 町の重点事業（一般会計）

### (1) 地方創生の深化 238,386 千円

#### ○町への新しい人の流れをつくる《移住・定住、関係人口の拡大》

- ・**新**空き家バンク等寄附物件改修 1,540 千円【都市政策課】  
寄附として受け付けた空き家等を移住お試し住宅として貸し出すための改修費用
- ・**新**空き家活用促進補助金 1,500 千円【都市政策課】  
空き家バンクに登録し、契約に至った物件の改修費に対し、上限 40 万円を補助
- ・**新**民泊活用事業補助金 600 千円【にぎわい創出課】  
“地域資源×民泊施設コラボイベント”を行う実行委員会に対する補助
- ・**新**通勤者座席指定券購入費補助金 450 千円【都市政策課】  
転入者に対して池袋発 T J ライナー座席指定券を 7,500 円/月を限度に補助
- ・移住サポートセンター事業 4,786 千円【政策推進課】  
移住・定住促進のための情報発信と総合相談
- ・誘客促進事業補助金 300 千円【にぎわい創出課】  
開発したデジタル観光マップを活用して街中散歩、周遊ツアーを実施

#### ○町における働く場を確保し、地域を担う豊かな人材を育成する 《しごとづくり・ひとづくり》

- ・**新**ひとづくり×SDGsプロジェクト推進事業 6,700 千円【政策推進課】  
人材育成を通し、「民」主導による関係人口の拡大及びSDGsの実現に向けた各種取組を支援
- ・おがわ学の推進 3,913 千円【政策推進課・学校教育課】  
地域を通して学ぶ「おがわ学」の教材開発と教材冊子の印刷製本、地域課題の解決に資するコーディネーターの謝金等
- ・空き店舗等活用補助金 1,600 千円【にぎわい創出課】  
小川町駅周辺等の空き店舗などを活用し、賃借して新規に出店する個人等に対する補助

#### ○若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる《結婚・出産・子育て》

- ・**新**民間保育所等整備補助金 110,000 千円【子育て支援課】

民間保育所の建設費用の一部を補助

- **新**結婚新生活支援補助金 3,000 千円【にぎわい創出課】  
婚姻に伴い、小川町で新生活を始めた世帯に対する支援。新居の住居費や引越費用として上限 30 万円を補助
- **新**多子世帯副食費免除（町独自支援分） 2,862 千円【子育て支援課】  
第 3 子以降（国基準外）の幼児教育・保育の無償化に係る副食費を免除
- **新**風しん予防接種費用助成金 30 千円【子育て支援課】  
風しんの抗体検査で低抗体価と判明した 19 歳から 49 歳までの女性及びその夫に対して接種費用 5,000 円又は 3,000 円を助成
- **新**みんなの食堂開設 一円【子育て支援課】  
食事の提供だけでなく、地域の大人とつながることができるような子どもたちの居場所づくり
- 放課後子供教室 7,002 千円【学校教育課】  
小学生が放課後に安全・安心に活動できる場所と体験活動の機会を提供。  
小川小、大河小、みどりが丘小で実施
- 多子世帯保育料軽減助成金 5,400 千円【子育て支援課】  
第 3 子以降の保育料無償化
- いきいき子育て支援事業(就学支援助成金) 3,375 千円【子育て支援課】  
小学校就学時に地域通貨券 25,000 円分／人を支給
- いきいき子育て支援事業(第 3 子以降の小中学生の給食費を無償化)  
2,340 千円【学校教育課】
- 早期不妊検査・治療費助成金 400 千円【子育て支援課】  
出産支援として不妊検査・治療費を助成
- 婚活イベント事業補助金 345 千円【にぎわい創出課】  
婚活支援事業に対する補助
- いきいき子育てサポート事業 291 千円【子育て支援課】  
県のスマートフォンアプリを利用して、子育てに関する情報を配信
- 子育て世帯電動自転車利用支援事業 50 千円【子育て支援課】  
子育て世帯に対する電動自転車の貸与
- 不育症検査費助成金 40 千円【子育て支援課】  
出産支援として不育症検査費を助成

## ○人口減少に負けないまちづくりを推進する《魅力・活力、安全・安心》

- ・**新**魅力発信拠点整備事業 26,200 千円【にぎわい創出課】  
旧二葉支店の建物を活用した町の魅力発信拠点の整備
- ・**新**道の駅おがわまち基本計画策定業務 17,600 千円【にぎわい創出課】  
埼玉伝統工芸館（道の駅おがわまち）の整備にあたり劣化調査・経営状況等の調査を行い、基本計画を策定
- ・**新**森林及び木質バイオマス活用のための事業化計画策定業務 10,000 千円【環境農林課】  
木質バイオマスエネルギー分野を中心に事業化可能性調査等を行い、基本計画を策定
- ・**新**地域おこし協力隊（地域PR推進員） 7,996 千円【にぎわい創出課】  
観光事業等の企画及びイベント支援と地域PRのための情報発信の活動
- ・**新**地域おこし協力隊（地域の魅力向上推進員） 3,318 千円【政策推進課】  
地域資源を活用した関係人口の創出・拡大に係るイベント支援や情報発信
- ・**新**景観モデル地区案内標識整備事業 2,100 千円【都市政策課】  
埼玉県歴史のみち景観モデル地区内主要ポイントへの案内標識を設置
- ・**新**地域PR推進事業 580 千円【にぎわい創出課】  
“おがわん”ホームページの運営経費及び小川町イメージキャラクター「星夢ちゃん」を活用する星夢ちゃんサポート委員会に対する補助
- ・**新**クラウドファンディング活用推進事業 342 千円【政策推進課】  
総合戦略に資する民間活動（まちづくり事業）を支援するため、クラウドファンディング利用時の業者手数料を補助
- ・**新**おがわん野菜購入補助金 300 千円【学校教育課】  
“おがわん野菜”を学校給食に提供するため、食材費の差額分を補助
- ・元気な農業応援事業 6,076 千円【環境農林課】  
「おがわ型農業」の確立、「おがわん野菜」のブランド化を推進する事業
- ・小川和紙産業支援事業 3,846 千円【にぎわい創出課】  
手漉き和紙の後継者育成、楮の安定的な生産・供給体制の確立を行う事業
- ・和紙の普及啓発事業 2,064 千円【にぎわい創出課】  
和紙の普及啓発のイベント等を行う事業
- ・仙元山周辺花のまちづくり事業 830 千円【にぎわい創出課】  
見晴らしの丘公園内にヤマザクラ等を植樹、埼玉伝統工芸会館周辺の遊休



農地に花卉を植栽

- ・ **生ごみ資源化事業補助金 500 千円【環境農林課】**  
生ごみを原料にバイオマス発電及び液肥の生成をしている事業者に対し、事業推進のため補助
- ・ **若者未来会議委員報償費 110 千円【政策推進課】**  
第 2 期総合戦略の推進にあたり、若者の意見を取入れるため設置

※ 第 2 期小川町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標に最も関係性の深い事業ごとに分類しております。

## (2) 安全・安心の推進 291,533 千円

- ・ **新町道 209 号線道路補修事業 40,000 千円【建設課】**  
道路を形成している擁壁、歩道部支柱の補強対策。車道部の路床改良による沈下防止対策、舗装打替え
- ・ **新消防団車両更新 21,600 千円【防災地域支援課】**  
小川消防団第 1 分団第 1 部に配備。比企広域市町村圏組合消防特別会計負担金（非常備消防分）として支出
- ・ **新防災拠点施設公衆無線 LAN 環境整備事業 17,676 千円【政策推進課】**  
役場庁舎、リリック、ココット、図書館、パトリア、竹沢公民館、八和田公民館 計 7 箇所整備
- ・ **新防災行政無線子局・戸別受信機設置事業 9,790 千円【防災地域支援課】**  
子局：ひばり台地区に 2 基、戸別受信機：2 箇所
- ・ **新大規模盛土造成地変動予測調査業務 7,513 千円【都市政策課】**  
町内 83 箇所の大規模盛土箇所について地震時の安全性を確認、調査結果を公表
- ・ **新埼玉県地上系防災行政無線施設再整備事業 6,000 千円【防災地域支援課】**  
県の地上系防災行政無線施設の再整備事業に対する負担金
- ・ **新消防無線用アンテナ取付 589 千円【防災地域支援課】**  
通信環境改善のため、役場屋上にアンテナ 4 本、3 階大会議室及び防災地域支援課に同軸ケーブルを敷設
- ・ **橋りょう長寿命化事業 105,459 千円【建設課】**  
橋りょうの長寿命化を実施
- ・ **ため池耐震点検及びハザードマップ作成業務 65,700 千円【環境農林課】**  
ため池の耐震点検 12 箇所及び豪雨点検 31 箇所。ため池ハザードマップ作

成 22 箇所

- ・ **橋りょう定期点検委託料 8,622 千円【建設課】**  
道路法により 5 年に一回、橋長 2m 以上の橋の点検が義務付けられている。  
16 橋実施
- ・ **災害用備蓄物資・防災資機材購入費 5,409 千円【防災地域支援課】**  
備蓄物資や防災資機材の購入
- ・ **住宅耐震改修支援事業補助金 1,250 千円【都市政策課】**  
木造住宅の耐震診断及び耐震改修に対する補助
- ・ **公共施設 A E D 設置事業 800 千円【健康福祉課】**  
公共施設に設置してある A E D を平時及び災害時に活用
- ・ **自主防災組織資機材整備費補助金 720 千円【防災地域支援課】**  
自主防災組織に対する防災資機材の購入補助
- ・ **福祉避難所資機材整備補助金 200 千円【防災地域支援課】**  
福祉避難所として指定を受けた社会福祉施設に対する福祉避難所運営に必要となる資機材の購入補助
- ・ **消防団員準中型免許取得費補助金 140 千円【防災地域支援課】**  
消防団車両の運転に必要な準中型免許取得に対する補助
- ・ **防災対策（家具固定等）補助金 65 千円【防災地域支援課】**  
家具転倒防止器具の設置や購入に対する補助

### (3) 都市基盤の整備 141,604 千円

- ・ **新舗装修繕個別施設計画に基づく舗装修繕 40,000 千円【建設課】**  
1、2 級及びバス路線になっている町道の舗装修繕工事
- ・ **新駅施設バリアフリー化支援事業補助金 17,000 千円【都市政策課】**  
東武鉄道(株)が行う小川町駅の公衆トイレ・旅客トイレの改修費用の一部を補助
- ・ **県施工街路事業（環状 1 号線）負担金 50,200 千円【都市政策課】**  
県が施工する環状 1 号線の整備に係る負担金
- ・ **デマンドタクシー事業補助金 21,600 千円【都市政策課】**  
デマンドタクシー運行に係る補助
- ・ **小川・白石間路線バス運行費負担金 3,764 千円【都市政策課】**  
運行経費の赤字部分を補填するため、小川町分を東秩父村へ負担金として

支出

- ・ **地域公共交通活性化協議会負担金 3,116 千円【都市政策課】**  
小川町地域公共交通網形成計画見直し検討業務等
- ・ **ノンステップバス導入支援補助金 3,000 千円【都市政策課】**  
みどりが丘循環路線にノンステップバス 3 台の導入に係る補助
- ・ **元気なバス需要創出モデル事業補助金 1,490 千円【都市政策課】**  
高齢者をはじめとした公共交通への潜在的需要を喚起するモデル的な取組に要する経費に対する補助
- ・ **熊谷駅・小川町駅間路線バス利用促進協議会負担金 754 千円【都市政策課】**  
関係自治体で連携して、バス路線の維持及び利用促進を図るための負担金
- ・ **ときがわ町代替バス運行費負担金 680 千円【都市政策課】**  
運行経費の赤字部分を補填するため、小川町分をときがわ町へ負担金として支出

#### (4) その他 14,947 千円

- ・ **新東小川小学校複式学級町費教員配置事業 2,007 千円【学校教育課】**  
令和 2 年度に複式学級が見込まれる東小川小学校の 2.3 年生の学級に町費教員を配置
- ・ **新オリンピック・パラリンピック教育充実事業 1,307 千円【学校教育課】**  
オリンピック・パラリンピックの観戦チケット購入費。中学 3 年生、小学校 5・6 年生
- ・ **新生涯スポーツ推進事業費（オリンピック・パラリンピック関連）  
853 千円【生涯学習課】**  
チケット購入費及びパラリンピック聖火リレー関連経費
- ・ **見晴らしの丘公園施設改修 10,780 千円【にぎわい創出課】**  
見晴らしの丘公園ローラーすべり台及び展望台の腐食防止のため全面塗装